



◀四箇村役場庁舎▶

(現在の四箇公民館のあたりにあった。
後に有線放送電話本所へ)

▼白方村役場庁舎▼

(元々は現在の中国銀行跡地に多度津町役場
としてあったものが移築された)



(写真出典: 四箇村史・白方村史)

(写真解説: 多度津町立資料館)

6月定例会と第2回臨時会

- 令和3年度6月補正予算 2 P
- 一般質問・10名の議員が町政を問う 4 P
- 総務教育常任委員会・建設産業民生常任委員会 10 P
- 第2回臨時会 11 P



令和3年度一般会計予算など可決・同意

令和3年度一般会計補正予算案 9,910万円(補正後131億9,010万円) など 11議案を原案どおり可決、同意しました。

主な補正は、新型コロナウイルス感染拡大に伴う事業者支援事業に1億40万円など。

可決

令和3年度6月補正予算

会計名	補正額	総額
一般会計	9,910万円	131億9,010万円

救助工作車・消防団消防ポンプ自動車購入契約の締結案を可決



▲納入予定車両の同型車▲



▼第4分団消防ポンプ自動車(CD-I型)資機材含む

契約金額:2,640万円

消防団第4分団(白方地区)の小型動力ポンプ積載車を緊急防災・減災事業債を活用して、消防ポンプ自動車に更新。

▼納入予定車両の同型車▼

▲救助工作車Ⅱ型(救助用資機材含)

契約金額:1億2,936万円

四輪駆動方式で、クレーン装置、ウインチ装置、照明装置及び油圧救助器具などの多数の救助資機材を積載。緊急防災・減災事業債を活用して更新。緊急消防援助隊に登録し、大規模地震等の災害発生時に香川県緊急消防援助隊としても出動します。



固定資産評価審査委員会委員 の選任に同意

ひがしはら よしゆき
再任：東原 由幸 氏 (道福寺)

任期：令和3年7月7日から
令和6年7月6日まで

教育委員会委員 の任命に同意

やまもと えみこ
再任：山本 恵美子 氏 (庄)

任期：令和3年7月1日から
令和7年6月30日まで

令和3年 第2回6月定例会 審議結果

議員名 議案名等		採決結果	議席番号													
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
			村井 勉	門 秀俊	天野 里美	兼若 幸一	中野 一郎	松岡 忠	金井 浩三	村井 保夫	小川 保	古川 幸義	隅岡 美子	渡辺美喜子	尾崎 忠義	志村 忠昭
議案第1号	多度津町敬老祝金に関する条例の全部改正について	可	な表し決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	多度津町固定資産評価審査委員会条例の一部改正について	可	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	多度津町国民健康保険条例の一部改正について	可	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	令和3年度多度津町一般会計補正予算（第1号）	可	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	工事請負契約の締結について（令和3年度 豊原小学校校舎外壁剥離等改修工事）	可	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	工事請負契約の締結について（令和3年度 四箇小学校校舎外壁剥離等改修工事）	可	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	工事請負変更契約の締結について（多度津町新庁舎等建設工事）	可	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	物品購入契約の締結について	可	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	物品購入契約の締結について	可	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	教育委員会委員の任命について	同	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議員提出議案第1号	多度津町議会会議規則の一部改正について	可	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
閉会中の継続調査について		許	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

採決結果 ○：賛成 ×：反対 欠：欠席 退：採決退席

可：可決 否：否決 同：同意 承：承認 認：認定 採：採択 不：不採択 許：許可

議長は可否同数の場合のみ表決権があります。（議長 議席番号1番 村井 勉）

町政を問う!!



質問者	質問事項	関連ページ
古川 幸義	1 住民ニーズの把握、反映について 2 防災道路、循環型の道路整備について	5
渡辺 美喜子	1 白方幼稚園の廃園後について 2 新型コロナウイルスワクチン接種進捗状況の課題と問題点について 3 白方トンネルからさぬき浜街道間（新県道）の交通安全対策について	5
中野 一郎	1 包括連携協定の成果および今後の進め方について 2 災害時の避難行動要支援者対策について 3 地産地消運動の推進について	6
天野 里美	1 生理の貧困について 2 パートナースhip宣誓制度について 3 ジェンダーレス制服について	6
兼若 幸一	1 多度津丸亀線信号機設置について 2 コロナの影響について	7
門 秀俊	1 多度津高校の低コスト簡易型箱わなについて 2 今後の漁業者及び農業者への支援策について 3 災害対策基本法の一部改正について	7
小川 保	1 新型コロナウイルスワクチン接種について 2 多度津町観光協会について 3 幼稚園・小学校の規模の適正化に関連して	8
隅岡 美子	1 コロナ禍における女性の負担軽減について 2 今こそヤングケアラー支援を！について	8
松岡 忠	1 まちづくり公社（仮称）の設立について 2 コロナワクチン接種について	9
尾崎 忠義	1 白方幼稚園の今後のあり方について 2 白方地区浜街道の開通に伴う安全対策等について 3 生理用品の無償支給について	9



1問 「パブリックコメント」を行い、その後各課の対応・改善は。

町長公室長 パブリックコメントを身近なものと感じて頂けるよう、メール配信システムや本町のフェイスブック等で周知を行う事としました。

問 各世代層において幅広く意見を抽出する方策は。

町長 町民の皆様が、身近で参加しやすいホームページの更新を予定しています。

2問 震災、災害時、浜街道の交通機能の低下が予測されるが、対策・検討は。

建設課長 浜街道は災害時には、県では、「緊急輸送道路ネットワーク計画」の2次輸送確保路線と重要な道路です。県と連携を図りながら整備促進に努めていきます。

1 住民ニーズの把握、反映は
2 防災道路、循環型の道路整備は

ます。

問 昭和43年度において多度津都市計画道路として指定された堀江丸亀線が未だに未整備なのは。

建設課長 JR予讃線と交差し、施工、事業費の面からも町単独では実施が困難なことから、県道としての早期整備を県に引き続き要望していきます。

問 内環状道路が整備されることにより循環機能が働き「人、物、経済」の流れが活性化するのは。

建設課長 堀江丸亀線が南北骨格軸として道路が完成することにより広域的な連携が図られ、人の流れが大きく変わり町の活性化に繋がるものと考えています。



1問 白方幼稚園は71年間の長い歴史に幕を閉じる(令和4年3月)。廃園後は地域の声として、笑顔あふれる交流の場を。

町長 長年地域に愛された園であり、跡地については有効に活用したい。地元の方々のご意見を伺いながら考えていきます。

2問 医療従事者の優先接種は。

健康福祉課長 町内医師会関係者は487人、歯科医師会、薬剤師会、訪問看護ステーションの職員、救急隊員は137人、接種実施しました。



1 白方幼稚園廃園後は
2 新型ワクチン接種の課題と問題点は
3 白方トンネル・さぬき浜街道の交通対策を

問 予約システムの改善策は。

健康福祉課長 コールセンターは5回線8名から8回線13名体制へ。インターネット予約と電話予約を併用し、利便性を図ります。

問 現時点のスケジュールは。

健康福祉課長 高齢者接種は6月末に終了、その後基礎疾患のある方を優先、60歳〜64歳の接種、8月中旬からは16歳〜59歳の接種を目標に着手します。

3問 県道と町道の交差点、通学路、保育所の送迎など交通安全対策強化を。

町長 交通量の多い主要幹線道路で供用開始後交通量の増加が予測されます。地域住民のご意見・ご要望踏まえつつ県や警察と連携を図り交通安全対策に努めます。





1問 包括連携協定の成果と今後の進め方を問う。

政策観光課長 多度津高校のイノシシの箱屍作成や第一生命の生理用品寄贈等、活用できている協定と、十分に活用することができていない協定があります。様々な地域課題の解決に向け、お互いの意識を調整することが重要であると再認識しています。そのため、「情報共有会」のような仕組の検討、持続可能なまちづくりの実現及び町民サービスの向上を目指した連携促進手法等の検討を重ねながら取り組みます。

2問 災害時要支援者対策の進捗を問う。

総務課長 情報提供同意書や個別避難計画書の作成のため、民生・児童委員定例会や自治会連合役

- 1** 包括連携協定の成果は
- 2** 災害時要支援者対策は
- 3** 地産地消運動の推進は

員会等で説明を行いました。今後、日常的に支援に関わる居宅介護支援事業者等への説明の実施等、関係課と連携して、必要な施策を検討します。
新しい地域防災計画については令和3年度末を目途に修正を行います。



3問 地産地消運動の推進を問う。

産業課長 「ふれあい産直」に商品棚や魚の販売のための冷蔵ショーケース・冷凍庫の設置に係る補助事業を検討しています。また、町内の一つの事業所が、町内産の野菜や果物、また規格外野菜等「食品ロス」に対し、町内外にインターネット販売を行う事業を開始しました。



1問 生理の貧困に対する多度津町の取組は。

町長 生理の貧困については、男性をはじめ、社会全体が当該問題を正しく理解し、問題解決に向け、継続的に取り組むことが男女共同参画社会実現につながるものと認識しています。本町では、現在のところ生理用品の配布は予定していませんが、国の支援策や他市町の実況を踏まえながら、防災備蓄品の生理用品の活用も含め、必要な方には提供できるように検討していきます。



2問 パートナーシップ宣誓制度における行政サービスを問う。

住民環境課長 パートナーシップ宣誓証明書で利用可能な本町

- 1** 生理の貧困、町の取組は
- 2** パートナーシップ宣誓制度を問う
- 3** ジェンダーレス制服、今後の取組は

の行政サービスは、町営住宅入居及び移住促進家賃等補助給付に限られ、県内他市町と比較しても利用可能なサービスが少ない状況です。今後、他市町におけるサービスを参考にするとともに、庁内関係各課と連携し、行政サービスの拡充に努めていきます。

3問 ジェンダーレス制服に対する今後の取組は。

教育長 ジェンダーレス制服がなぜ必要なのか、何が大切なのかといったことを子供たちのみならず、社会全体で考えていくことはとても大切で必要なことだと考えます。まずは、当事者である子供たちの思いに寄り添い、児童・生徒、教職員、保護者等で議論を深めるとともに、他市町の取組を参考にしながら、ジェンダーレス制服について考えていきます。





1問 危険箇所としての検証結果は。

総務課長 交通量調査を実施し、交通事故多発地点等の総合診断申請書を提出しました。関係機関で事故現場の検証を行い、交差点の改良や緊急に行える安全対策を実施しました。

問 信号機設置に町としての取組は。

町長 知事へ要望書を提出しています。交通ルールの遵守や交通マナーの向上など、交通安全施策を推進します。

問 さぬき浜街道開通に伴う危険箇所の調査は。

建設課長 供用開始前に現地を確認し、危険箇所を把握したうえで必要な交通安全対策を実施します。

1 県道多度津丸亀線信号機設置は

2 コロナの影響は

2問 GIGAスクール構想における利用計画等の整備は。

教育長 利用計画は各学校毎に実施しています。運用マニュアルについては、文部科学省のガイドラインを参考に本町における教育情報セキュリティポリシーの策定を進めます。

問 モバイルルーターの通信費用の補助金以外の費用は。

教育長 インターネット環境が無い家庭への支援として予算要望をします。

問 子育て世帯生活支援特別給付金とは。

健康福祉課長 積極支給対象者と申請を要する対象者に、児童1人当たり一律5万円支給されます。7月中旬に支給予定です。

問 成人式延期に伴うキャンセル料支払いの進捗状況は。

教育課長 要綱制定後、対象の新成人に周知します。



1問 多度津高校から低コスト簡易型箱屍が引き渡されたが同校との今後の取組は。

産業課長 海洋生産科においてイノシシ肉を活用したジビエ缶詰の試作に挑戦との発表があり、本町では捕獲された害獣の有効活用を検討するため、包括的連携協力に関する協定書に基づきイノシシ肉を提供しました。商品開発にも取り組む見込みで、そのレシビは町に提供される予定です。

2問 今後の漁業者及び農業者への支援策は。

産業課長 国の新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金を活用し「ふれあい産直」の一部を改装し、農産物の販売所の一層の充実を図るとともに、店舗内に冷蔵ショーケース及び冷凍

1 多高との今後の取組は
2 漁業者・農業者への支援策は
3 災害対策基本法の一部改正を問う

庫を設置し、町内漁業者が出品する魚介類を販売する補助事業を検討しています。

3問 災害対策基本法の一部改正について問う。

総務課長 主な改正点は、災害時における円滑かつ迅速な避難の確保・災害対策の実施体制の強化の2点。市町村への影響が大きい避難の確保については、①勧告、避難指示の一本化②個別避難計画の作成③災害発生のおそれの段階での国の災害対策本部の設置、広域避難に係る居住者等の受け入れに関する規定の措置等に細分化されます。①については、警戒レベル3の避難準備高齢者等避難開始が高齢者避難等に、レベル4の避難指示、避難勧告は避難指示へ一本化され、レベル5の災害発生情報は緊急安全確保となります。

おがわ
小川

たもつ
保議員



1問 新型コロナワクチン接種、県内8市9町の中で断トツの接種率だが、その要因は。

町長 本町医師会の「献身的な協力」これが第一であり、併せて健康福祉課を中心に町職員全員との連携。「町民の命を守る」この強い信念によるものと感謝しています。早く希望者全員が接種できるように努めます。

問 マスクとアクリル板などの衝突は「コロナにならない！うつさない！」の観点からその効果有用性は。

健康福祉課長 マスク着用での飛沫の飛ぶ量の抑制は、不織布で80%、布で66%～82%、ウレタンで50%の効果。アクリル製などフェースシールド・マウスシールドについては10%～20%の抑制

- 1** コロナワクチン接種は
- 2** 多度津町観光協会について
- 3** 幼稚園・小学校の規模の適正化に関連して

しかなく、ほとんど効果無し。一方で飛沫を吸い込む量の抑制は、不織布は70%、布は35%～45%、ウレタンが30%～40%となっています。アクリル製のフェースシールド・マウスシールド衝突などは至近距離での防御は有効だと言われますが、エアロゾル化での空中浮遊にはほとんど効果無し。従って、常に換気などの対策とマスク着用が必要です。



2問 夏の花火の開催について観光協会の役員会での決議を尊重し、円滑な事業運営を行うよう、ただした。

3問 幼稚園・小学校の適正化に関連して、大変ハードな長期の議論説明が重要である旨をただし、広く会議を興し検討委員会を組織するよう申し入れた。

すみおか
隅岡

よしこ
美子議員



1問 現在の支援に合わせて、女性の生理用品についても生活困窮者に提供できるのか。

町長 生理用品の提供は考えていませんが、子育て、生活困窮に関する相談時に、生理の貧困について配慮していきます。

問 防災備蓄品の生理用品の活用と現在の数量は。

総務課長 古いものが、今年度末で購入から3年が経過のため来年度に更新予定。活用は各小・中学校等へ啓発用として配布予定です。現在の数量は239パックです。

問 学校のトイレの個室に生理用品を設置しては。

教育長 保健室及び職員室に常備しています。取りに来る児童・生徒に声かけや生理用品の使い

- 1** コロナ禍における女性の負担軽減を
- 2** 今こそ、ヤングケアラー支援を

方を教える機会としています。

問 生理用品の配布方法は。

健康福祉課長 相談窓口や保健師による訪問等、社会福祉協議会での生活福祉資金の相談の機会に、生理の貧困についてもプライバシーに配慮し、必要な方に提供できるように検討します。

2問 ヤングケアラーについて。

教育長 学校において、特化した研修は行っていないませんが、虐待、子どもの貧困、ネグレクト等があり、関係する職員はその家庭の状況も分かっています。

問 周知啓発については。

健康福祉課長 ヤングケアラーの早期発見には、学校との協力や連携が欠かせないため、情報共有を強化します。国は令和4年度から6年度までをヤングケアラー認知度向上の集中取組期間とし、町でもホームページ等により周知啓発していきます。

まつおか
松岡

ただし
忠 議員



1 問 まちづくり公社(仮称)とは。

町長 公社設立の目的は、多度津を元気にするために、官と民が連携して民間の資金力や活力、ノウハウを活用して地域力を高め、本町の持続的な発展を目指していくことです。

問 公社設立に向けての検討に至った経緯を問う。

政策観光課長 各種統計データを分析、金融機関や専門家から提案や意見を頂き、人口減少に起因する今後の税収入減や高齢化に備えるため、町民所得の向上や地域経済活性化等につながる事業に取り組んでいくことの重要性、そのような事業を進めていくための組織の必要性を再確認したことから、公社設立に向けた調査業務等を委託し、検討を行った。

1 まちづくり公社(仮称)とは

2 コロナワクチン接種について

調査報告書が提出され、現在内部で検討を重ねているところです。

問 公社の組織形態に関する検討状況は。

政策観光課長 非営利目的な団体で国の制度も活用しやすい一般社団法人の形態で設立することが現実的との検討結果です。

問 現時点で想定している公社の事業内容、設立時期は。

政策観光課長 ふるさと納税推進事業の事務を公社が代行、ふるさと納税の拡大を図り、そのノウハウやネットワークを活かして町内業者の商品開発やインターネットを活用した販路拡大を支援する事業、空き家物件のマッチング事業等が挙げられます。設立時期は、現在感染症により人の移動が大きく制限されており、この動向を注視し、継続的運営が可能か検討した上で、設立していきたいと考えています。

おざき
尾崎

ただよし
忠義 議員



1 問 ①地域の核としての幼稚園の役割がなくなるが。②今後の選択肢と保護者負担は。③校区変更による通園先と送迎手段は。④地域内交流がなくなるが。⑤今後の園舎の活用方法は。

教育課長 ①園児数の減少で1学級6名以上確保できず廃園になります。②規則改正で町内幼稚園の通園が可能になります。③地域外就園を申請し、送迎は保護者が基本です。④保育所との連携をこれまで以上に図ります。⑤地元の見解も伺い、有効活用したいと考えています。

2 問 ①通学路の信号機設置等の安全対策は。②速度の遅い農業車の横断対策は。③白方トンネルの衝撃波対策は。④見通しの悪い堤防上の側壁対策は。⑤開通式典

の準備は。⑥開通式典の準備は。⑦開通式典の準備は。⑧開通式典の準備は。⑨開通式典の準備は。⑩開通式典の準備は。

1 白方幼稚園の今後のあり方は

2 白方地区浜街道開通に伴う安全対策は

3 生理用品の無償支給は

での提灯行列などの企画は。

町長 ①主要幹線道路なので、町、県、警察で協議し、交通安全対策に取り組みます。

建設課長 ②公道走行なので、注意喚起等対策を協議、検討します。③県では影響ないものと確認しています。④東側に迂回させる方向で検討します。⑤地元住民の見解も伺いながら式典内容を決定していきます。

3 問 ①町での無償配布は。②学校、公共施設での返却不用配置は。③他市の備蓄品活用例があるが、町での取組は。

健康福祉課長 ①必要な方には提供できるように検討します。

教育課長 ②本町の学校で保健室、職員室に常備しており、返却は求めない配慮をしています。

総務課長 ③一部を来年度更新予定なので、関係機関と協議し、体制の整備を検討します。

委員会からこんにちは

総務教育常任委員会

6月14日開催

感染症対策事業

問 新型コロナウイルス感染症対策事業は。

答 ①プレミアム付商品券発行助成金事業第2弾。②昨年度国・県の持続化給付金を受給した事業者に町独自の一律10万円の支援金を交付。③パーテーション・空気清浄機等設置の感染症対策をした飲食店等事業者に県と重複しない形で上限20万円の支援金を交付。④「ふれあい産直」店舗の一部を改装し農産物の販売所の充実、棚・冷蔵ショーケース・冷凍庫を設置し魚介類を販売する取組に補助金を交付。⑤県の時短要請に応じて協力を金を受給した事業者に1日当たり1万円の最大48万円を上乗せ支給。

新庁舎のデジタル表示板

問 設置場所や大きさは。どのような情報を発信するのか。

答 地域交流センター1階エントランスと2階ホワイエに65型を1台ずつ。庁舎棟1階と2階の待合所に46型を1台ずつ設置予定。通常の液晶ディスプレイを計画しており、議会の模様等も映すことを考えている。

道福寺公園の整備

問 基本的な計画は。

答 専用タンクを有する防災用トイレ・防災用倉庫の建築を発注予定で、駐車場や多高の「あずまや」も計画。芝生広場は維持管理費が掛からないものを選定している。公園周囲には、フェンスを設置する予定である。

多度津駅バリアフリー化

問 駅東側から利用する場合は上り下りが非常に不便という反対の声もあるので再検討を。

答 県と町で再度確認をして、県

からJRに対して再検討を指示しているが、まだ結論が出ていないので、内容が分かれば報告したい。

パーク&ライド駐車場側の
跨線橋エレベーター横駐輪場

問 隙間なく駐輪しており、通行に支障があると聞いているので対処を。

答 駐輪場は駅周辺開発整備で計画中であるが、自転車利用者にもマナー啓発をしながら進めていきたい。

子育て世帯生活支援特別給付金

問 当該給付金の説明を。何名くらいの計画なのか。

答 低所得の子育て世帯に生活支援する特別給付金。2月時点の児童手当対象者2536人の15%で算定し、1人5万円の380人分を計上。町民税非課税者が対象の積極支給は280人、コロナにより所得が減少して、町民税非課税者と同様との認定を要する申請が必要な対象

者は、100人程度を見込んでいる。

建設産業民生常任委員会

6月14日開催

敬老祝金対象者数

問 本年度の敬老祝金の対象者数は。

答 令和3年5月1日時点では、77歳285名、88歳163名、99歳以上44名の計492名。

国民健康保険条例の一部改正

問 改正条文に新型コロナウイルスの記載があるが、変異種にインドやイギリスの地名が入った場合の解釈は。

答 新型インフルエンザ等対策特別措置法で新型インフルエンザ等を「みなし法」として規定していたが、今回感染症法の定義に新型コロナウイルス感染症及び再興型コロナウイルス感染症が追加されたため、変異型もこの中に含まれると解釈している。

第2回臨時会を開催

会期 5月21日

令和3年 第2回 臨時会 審議結果

議案名等		採決結果	議席番号													
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
			村井 勉	門 秀俊	天野 里美	兼若 幸一	中野 一郎	松岡 忠	金井 浩三	村井 保夫	小川 保	古川 幸義	隅岡 美子	渡辺美喜子	尾崎 忠義	志村 忠昭
議案第1号	専決処分の承認について（多度津町税条例等の一部改正）	承	な表し決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○
議案第2号	専決処分の承認について（多度津町都市計画税条例の一部改正）	承	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○
議案第3号	工事請負契約の締結について（令和3年度 堀江第3排水区雨水排水渠築造工事）	可	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○
	特別委員会の廃止	可	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○
	特別委員会の設置及び委員の選任	可	//	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○

採決結果 ○：賛成 ×：反対 欠：欠席 退：採決退席

可：可決 否：否決 同：同意 承：承認 認：認定 採：採択 不：不採択 許：許可

議長は可否同数の場合のみ表決権があります。（議長 議席番号1番 村井 勉）

町税条例の一部改正など専決処分2件を承認。
堀江地区に雨水排水施設を整備する
工事請負契約締結案（契約金額7,810万円）を
原案どおり可決。



○行財政改革特別委員会

新たに財政の健全化策などについて協議を行うため、7名の委員をもって構成する行財政改革特別委員会を設置しました。

新庁舎建設特別委員会は、所期の目的を達成したので廃止しました。

委員長	村井 保夫
副委員長	中野 一郎
委員	古川 幸義
委員	小川 保
委員	松岡 忠
委員	兼若 幸一
委員	天野 里美

議会の動き 4月～6月

月	日	曜日	会議等
4	8	木	第1回議会広報編集委員会
	14	水	第2回議会広報編集委員会
	26	月	第3回議会広報編集委員会
5	13	木	人権研修会（LGBTを学ぶ）
	19	水	第4回議会広報編集委員会
	21	金	第2回臨時会
	26	水	議会運営委員会
	31	月	定例会議案勉強会



月	日	曜日	会議等
6	8	火	定例会（提案説明）
	10	木	定例会（一般質問）
	11	金	定例会（一般質問）
	14	月	総務教育常任委員会
			建設産業民生常任委員会
	22	火	定例会（議案審議）

LGBTを学ぶ



香川県町村議会議長会 会長に就任

香川県町村議会議長会臨時会において、任期満了に伴う役員改選が行われ、村井勉議長が会長に就任されました。

任期：令和3年6月20日から
令和5年6月19日まで

9月議会のお知らせ

9月7日(火)～24日(金)
開催予定

※一般質問は9日(木)・10日(金)を予定しています。
詳しい日程等は議会事務局までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】議会事務局 ☎0877-33-0701

新型コロナウイルス感染症対策にご協力よろしくお願いいたします。
傍聴規則をお守りください。



編集後記

毎朝、赤いランドセルを背負い元気よく登校している。遠くで見送るのは、母親である。無事を願う親の心を粉々に打ち砕く事故だった。千葉県八街市で下校中の児童の列に、大型トラックが突っ込んできた。散乱したランドセルや帽子の映像が頭から離れない。「車内で酒を飲んだ」との供述に怒りが収まらない。

「飲んだら乗るな！乗るなら飲むな！」肝に銘じたい。

編集委員長 隅岡 美子

発行責任者

議長 村井 勉

議会広報編集委員会

委員長 隅岡 美子
副委員長 天野 里美

尾崎 忠義
小川 保
中野 一郎
兼若 幸一

